

# NY マーケットレポート (2018年10月8日)

## 2018年10月8日 (月)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	休 場		
ハンセン指数	26202.57	-370.00	-12.42%
上海総合	2716.51	-104.84	-17.86%
韓国総合	2253.83	-13.69	-8.66%
豪ASX200	6100.31	-85.18	0.58%
インドSENSEX	34474.38	+97.39	1.23%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	113.17	113.94	112.82
EUR/JPY	130.07	131.25	129.51
GBP/JPY	147.18	149.52	147.50
AUD/JPY	80.12	80.42	79.77
NZD/JPY	73.03	73.40	72.74
EUR/USD	1.1494	1.1530	1.1460

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7233.33	-85.21	-5.91%
仏CAC40	5300.25	-59.11	-0.23%
独DAX	11947.16	-164.75	-7.51%
スペインIBX35	9199.20	-54.70	-8.41%
イタリアFTSE MIB	19851.47	-494.49	-9.16%
南ア全株指数	54219.20	-190.27	-8.88%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1188.60	-17.00	-8.8%
NY 原油	74.29	-0.05	22.8%
CBOTコーン	366.50	-1.75	-4.5%
CRB指数	199.76	+0.722	3.0%
ドル指数先物	95.755	+0.131	3.9%
VIX指数	15.69	+0.87	42.1%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	26486.78	+39.73	7.15%
S&P500	2884.43	-1.14	7.89%
NASDAQ	7735.95	-52.50	12.06%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
トロント総合	休 場		
ボルサ指数	48093.10	+40.28	-2.56%
ボベスパ指数	86083.91	+3762.38	12.67%

Crypto Currency	本 日	前 日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	6625	6535
CME Bitcoin(先物・期近)	6615	6530
Ripple (BSTP)	0.492	0.511
Ethereum (BSTP)	229.40	222.24
Bitcoin Cash	533.26	531.76

\*カナダ市場は感謝祭のため休場 \*一部暫定値

10/9 経済指標スケジュール	
08:01	【英国】9月BRC小売売上高
08:50	【日本】8月貿易収支
08:50	【日本】8月経常収支
09:30	【オーストラリア】9月NAB企業景況感指数
09:30	【オーストラリア】9月NAB企業信頼感指数
13:30	【日本】9月倒産件数
14:00	【日本】9月景気ウォッチャー調査
15:00	【ドイツ】8月経常収支
15:00	【ドイツ】8月貿易収支
15:00	【ノルウェー】8月GDP
19:00	【米国】9月NFIB中小企業楽観指数
21:15	【カナダ】9月住宅着工件数
22:00	【メキシコ】9月消費者物価指数
23:00	【メキシコ】10月外貨準備高
23:00	【米国】10月IBD/TIPP景気楽観指数

\*日本時間午前4時時点

\*USD 6:00時点

日本国債利回り	本 日	前 日
2年債	休 場	-0.117%
5年債	休 場	-0.062%
10年債	休 場	0.156%
30年債	休 場	0.951%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.529%	0.573%
英国 10年債	1.674%	1.722%
フランス 10年債	0.880%	0.900%
米国債利回り		
2年債	休 場	2.885%
3年債	休 場	2.982%
5年債	休 場	3.069%
7年債	休 場	3.171%
10年債	休 場	3.229%
30年債	休 場	3.399%

\*米債券市場はコロナプスデーのため休場

10/9 主要会議・講演・その他予定

## NY市場レポート

### ◀ NY市場概況 ▶

NY市場は、米国がColumbus Day（コロンブスデー）の祝日で債券市場が休場となり、序盤はやや限定的な動きとなった。中国経済への先行き警戒感や、イタリアの財政問題への懸念再燃を背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まり、相対的に安全な資産とされる円を買う動きが広がった。また、欧米の株価下落も加わりドル円・クロス円は軟調な動きとなった。米株式市場では、中国や欧州主要株価が下落したことが影響し、序盤から軟調な動きとなった。しかし、引けにかけては下げ幅を縮小、ダウ平均株価がプラス圏まで上昇し、3営業日ぶり反発となった。

### 要人発言

#### ブロード・セントルイス連銀総裁

- ・米国が現在のGDP成長率を維持していくには、生産性の伸びが加速する必要があるだろう。それは米国の投資が改善し、技術の普及によって事業運営プロセスがより速いペースで改善し始めた場合に限り可能だ
- ・経済成長率がここ1年半予想を上回ったため、インフレ率が米金融当局の予想を下回る中でも利上げを続けていくことが可能だった
- ・現時点で良い状況にある。金利水準は良好、インフレ期待は非常にいい形で目標近辺にある。ここから先は指標に反応していくとの立場を示していくべきだろう。それが賢明な道だ

## 米ダウ平均株価は3営業日ぶり反発も、ナスダック、S&P500は続落

米株式市場は、最近の米長期金利の上昇に対する警戒感が根強く、主要株価は序盤からやや軟調な動きとなった。その中で、一部金融機関による目標株価の引き上げが伝わった小売り大手が買われたことが影響し、終盤に下げ幅を縮小し、ダウ平均株価は3営業日ぶりに反発となった。ただ、ナスダック、S&P500は続落となった。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	消費者サービス	1.16%	1	ウォルグリーンBA	2.26%
2	消費財	0.64%	2	ウォルマート	1.48%
3	ヘルスケア	0.17%	3	コカ・コーラ	1.31%
4	通信サービス	0.15%	4	トラベラーズ	1.18%
	テクノロジー	-0.53%		ピザ	-2.39%

出所：データを基にSBILMが作成

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。